

サル痘(M痘)

静岡県立静岡がんセンター 感染症内科 倉井華子

新型コロナウイルスで世界が騒がしい中、新たな人畜共通感染症が全世界に広がっています。サル痘(Monkey pox)についてまとめます。サルとありますが、サルは完全に被害者の会の代表で、たまたまサルで見つかったため不名誉な名前が付きました。2022年11月28日にWHOは“Mpox”という名称を使用することを発表しました。1年でmonkeypoxという名称からの移行を図るそうです。和訳ではM痘とされています。

本来の宿主はネズミなどのげっ歯類です。ヒトでの報告は1970年代からアフリカを中心に報告が始まっています¹⁾。天然痘ワクチン未接種者から発症が多いことから天然痘ワクチンの効果についても述べられています。アフリカで限局した疾患でしたが、2003年4月にはガーナから入されたげっ歯類を原因として米国で動物販売者を中心にヒトでのアウトブレイクが発生しています。2022年に英国でナイジェリアに渡航歴のある患者からの発生例が報告されその後MSM(men who have sex with men)を中心に北米、南米、欧州を中心に世界に広がってきています²⁾。国内でも2022年12月20日の時点で8例の報告がされています^{3),4)}。3例は渡航歴あり、2例は海外渡航歴のある者との接触が確認されていますが、直近の3例は海外とは関連のない症例です。尚、サル痘は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成10年法律第114号)において、4類感染症に指定されており、届出義務の対象となっています。

臨床でみることは稀かもしれませんが、疑うポイントや診断方法をまとめます^{2),5),6)}。

感染経路はヒト-ヒト感染、げっ歯類からの感染の2つです。ヒト-ヒトの場合はほとんど(95%)が性交渉による感染です。潜伏期間は6~13日(最大21日)であり、1か月以内の性交渉歴を聴取することが重要です。症状は皮膚所見が最も多く95%の症例にあります。発疹の部位は性器周囲(73%)、体幹・腕・脚(55%)、顔面(25%)、手掌・足裏(10%)です。古典的には発熱、頭痛、リンパ節症状の後に皮疹が出るとされますが、発疹に先行する全身症状として発熱が62%、リンパ節腫脹が56%、倦怠感41%と全例には出ないようです²⁾。皮疹は多彩な形態を示し、生殖器、肛門周囲にも認められることから、皮膚科や泌尿器科への受診が多いと推測されます。

診断方法は皮疹の部位(水疱や生検組織)の検体を用いてPCR検査を行い診断します。検体採取方法は国立感染症研究所の病原体検出マニュアルに詳細が記載されています⁷⁾。サル痘が空気感染を起こすかはまだ不明ですが、採取する場合は、

長袖ガウン、手袋、目の防護および N95 マスクが推奨されています。診断できる場所は限られるため、疑った場合は所轄の保健所に相談ください。治療法はまだ確立されていませんが、対症療法が原則です。一部の医療機関では抗ウイルス薬の臨床研究も始まっています。他者への感染を防止するために性交渉の指導も必要です。

そして一番懸念されるのは、今回のサル痘が MSM を中心に起こっていることから、感染者への差別や誹謗中傷の対策です。サル痘＝MSM＝遊んでいるヒトというレッテルを貼られることを患者は恐れています。患者が気軽に相談できるような雰囲気づくりを風土として作ることが必要です。新型コロナウイルス感染症や HIV 感染症でも出だしは誹謗中傷で患者が大変つらい思いをしました。歴史を繰り返さないよう冷静かつ公平な目で医療者は感染症と向き合う姿勢を忘れてはいけません。

- 1) Foster SO, Human monkeypox. Bull World Health Organ. 1972;46(5):569-76.
- 2) Thornhill JP, et al: Monkeypox Virus Infection in Humans across 16 Countries - April-June 2022. N Engl J Med. 2022 Aug 25;387(8):679-691. PMID: 35866746
- 3) 国立感染症研究所. 複数国で報告されているサル痘について(第 4 報) 2022 年 11 月 9 日
- 4) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_29945.html
- 5) Adler H, Clinical features and management of human monkeypox: a retrospective observational study in the UK. Lancet Infect Dis. 2022 Aug;22(8):1153-1162. doi: 10.1016/S1473-3099(22)00228-6.
- 6) Gessain A, et al: Monkeypox. N Engl J Med 2022;387(19):1783-93. PMID: 36286263
- 7) 国立感染症研究所. 病原体検出マニュアル「サル痘ウイルス第 2 版」令和 4 年 8 月